

科目区分	専門分野Ⅱ	科目名	母性看護援助論Ⅲ (看護技術)	対象学生	第2学年
		単位数(時間数)	1単位(30H)	学 期	第1学期
担当講師	粟井 京子(臨床経験20年、教育経験12年)、近藤 三枝(臨床経験16年、教育経験6年)				
科目目標	正常に経過している女性及び、新生児に必要な看護、保健指導を習得する。				
授業概要	<p>第1回～8回 担当:粟井 京子</p> <p>第1回 妊娠期の看護と保健指導(妊娠とその診断、妊娠期に行う検査とその目的、胎児の発育と健康状態) (講義)</p> <p>第2回 妊娠期の看護と保健指導(妊娠経過の診断と胎児の健康状態の診断、妊婦健康診査) (講義)</p> <p>第3回 妊娠期の看護と保健指導(レオポルド触診、腹囲・子宮底長の計測、NST[装着・判定]、胎児心音聴取) (講義)</p> <p>(演習)</p> <p>第4回 妊娠期の看護と保健指導(腹帯の巻き方妊婦体操妊娠期の正しい姿勢と動作) (GW)</p> <p>(演習)</p> <p>第5回 妊娠期の看護と保健指導(育児準備・入院のための準備) (GW)</p> <p>第6回 分娩期の看護と保健指導(分娩時に行われる検査、処置) (講義)</p> <p>第7回 分娩期の看護と保健指導(基本的ニード充足への援助、胎盤計測、産痛緩和ケア) (講義)</p> <p>(演習)</p> <p>第8回 分娩期の看護と保健指導(事例検討) (GW)</p> <p>第9回～14回 担当:近藤 三枝</p> <p>第9回 産褥期の看護と保健指導(退行性変化の観察とアセスメント、進行性変化の観察とアセスメント) (講義)</p> <p>第10回 産褥期の看護と保健指導(乳房ケアと授乳) (講義・演習)</p> <p>第11回 産褥期の看護と保健指導(退行性変化の観察とアセスメント、進行性変化の観察とアセスメント) (講義)</p> <p>第12回 産褥期の看護と保健指導(事例検討) (GW)</p> <p>第13回 新生児の看護(新生児計測、保育器の取り扱い) (講義)</p> <p>(演習)</p> <p>第14回 新生児の看護(新生児の清潔) (講義)</p> <p>(演習)</p> <p>第15回 客観テスト</p>				
看護師国家試験出題基準	<p>第1回～第5回キーワード</p> <p>妊娠週数、食事と栄養、嗜好品、妊婦健康診査、レオポルド触診法、子宮底・腹囲の測定、簡潔的胎児心拍数聴取、NST、胎児の超音波断層法 食生活の教育、健康維持・増進、セルフケアに関する教育、マイナートラブルへの対処、出産・育児の準備</p> <p>第6回～第9回キーワード</p> <p>分娩経過と進行、産婦の基本的ニーズへの支援、産痛の緩和と分娩進行に対応した看護、産婦と家族の心理への看護</p> <p>第10回～第12回キーワード</p> <p>子宮復古、分娩による損傷の状態、母乳育児の状況、栄養法、食事と栄養、排泄、活動と休息、清潔、育児準備、産褥復古に関する支援、 母乳育児への支援、褥婦の日常生活とセルフケア、親子の愛着形成の支援、育児技術獲得への支援</p> <p>第13回～第14回キーワード1</p> <p>アプガースコア、成熟度の評価、神経学的状態、生理的体重減少、生理的黄疸、新生児マスキューニング、保温、全身計測、清潔、哺乳、 感染予防、事故防止、保育環境</p>				
授業の進め方	テキストの事例を用いて妊娠・分娩・産褥・新生児期に必要な技術を習得する。				
履修のポイント、留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>事例を用い日常生活における基本的なセルフケアを維持促進するための援助が学べるように講義を行う。</li> <li>沐浴に関して小児看護援助論Ⅰ「抱き方」「排泄習慣・おむつ交換」(既習)を、授乳に関しては「調乳、授乳」(既習)を学習して授業に臨むこと。</li> </ul>				
テキスト	<p>系統看護学講座「母性看護学 2」 医学書院</p> <p>看護実践のための根拠がわかる母性看護技術, メヂカルフレンド社</p> <p>病気がみえる 産科, メデックメディア</p>				
評価方法	課題レポート、終了試験を総合的に評価する。				